



2021年11月30日

各位

会社名 株式会社 パソナグループ  
 代表者名 代表取締役グループ代表兼社長 南部 靖之  
 (コード番号 2168 東証第一部)  
 問合せ先 専務執行役員 CFO 仲瀬 裕子  
 (TEL. 03-6734-0200)

## 2022年5月期第2四半期(累計)連結業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2021年7月15日に公表した2022年5月期第2四半期(累計)連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

### 記

#### 1. 2022年5月期第2四半期(累計)連結業績予想の修正

(2021年6月1日～2021年11月30日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
					円 銭
前回発表予想(A)	171,000	8,500	8,500	3,500	89.42
今回修正予想(B)	180,000	12,000	12,000	4,500	114.97
増減額(B-A)	9,000	3,500	3,500	1,000	
増減率(%)	5.3	41.2	41.2	28.6	
(参考)前期第2四半期実績 (2021年5月期第2四半期)	164,906	10,802	10,854	4,278	109.35

#### 2. 修正の理由

当期の業績につきましては、第1四半期において新型コロナウイルス感染症の拡大が長期化し緊急事態宣言が再発出されたものの、企業及びパブリックセクターからのBPO(ビジネス・プロセス・アウトソーシング)サービスの需要を継続的に獲得することができました。新規人材需要は前期末から継続して回復しており、エキスパートサービス(人材派遣)及びキャリアソリューション(人材紹介、再就職支援)においても業績は順調に推移しました。また、アウトソーシングサービスでは、福利厚生事業において会員向けサービスの利用回復が後ろ倒しになったことなどから営業利益が期初計画よりも増加しました。これらの結果、第2四半期(累計)連結期間の業績予想が、前回発表予想を上回る見込みとなりましたので、修正いたします。

なお、通期連結業績予想につきましては、引き続きBPOサービスの需要は堅調な状態が続いているものの、新型コロナウイルス感染症の再拡大の懸念が未だに継続していることから、2021年7月15日に公表した2022年5月期の通期連結業績予想を据え置くことといたします。

※上記予想は現時点で得られた情報に基づいて算定したものであり、実際の業績は様々な要因によって異なる結果となる可能性があることにご留意ください。

以上